言語処理工学 A 中間テスト

2015年12月18日 井上克郎

ノート教科書持ち込みなし。[1]は解答用紙表紙、[2]は折りたたんだ内側 2 枚に、[3] は裏表紙に解答を書くこと。間違った場所に書いた場合は**減点する**。

- [1] 今、C で書かれた C++から C へのトランスレータがある。これと、C から機械語 X86 に変換するコンパイラを用いて、X86 上で、C++プログラム ABC が X86 のプログラムとして得られるまでの過程を T 図式で書け。(1 ページめにかけ)(20 点)
- [2] 次の文法 G にたいして答えよ。(2,3 ページにかけ) (10 点×6)
- ① 拡張文法 G'にするために必要な書き換え規則 (0) を追加せよ。
- ② 各非終端記号の Follow 集合を求めよ (①で追加した非終端記号も)。
- ③ 正準 LR(0)集成を求めて、LR(0)オートマトンの表を書け。(状態 0 から開始)
- ④ LR 構文解析表を求めよ。(縦に状態 $0,1,\dots$ 、そして横に記号+, \div , i, \$, E, T, F をこの順に書くこと)。
- ⑤ i+i÷i の構文解析の過程を示せ。
- ⑥それによって得られる構文木を示せ。

文法 $G: (1) \to E+T$ $(1)' \to T$ $(2) \to T \to F$ $(2)' \to F$

(3) $F \rightarrow i$

[3] 上記文法 G で得られるものと同じ言語を演算子順位構文解析法で解析したい。そのための順位表を作れ。また、それを用いて、 $i+i\div i$ の構文解析の過程を示せ。簡単のため非終端記号が E ひとつだけの文法を仮定せよ。(4 ページにかけ)(20 点)

(CH-> C) & 3> K(1WT) 次で行りれたトランスレーが(×86株城沿)を用いてABCを変投了) 器後にこのADCをX86にコンパイルすり

		<u> </u>	1					L
-	i.	E	T	F	+	+	i	
3	Ø	1	2	3			4	
	1				5			
	2					6		
	3							
4	¥							
	5		7	3			4	
· ;	6			8			4	
:	7					6		
	ઠ્ઠ							

4)
\mathcal{L}

	+		i.	#	E	T	F	Ĺ
*p			54		1	2	3	
1	S5			Accept				
2	41	56		r1'				
3	r2'	r2'		r2'	·			
¥	V3	k 3		٢3				
5			s¥			7	3	
6			54				8	
1	41	sl		41				
8	12	٧2		r2				

(F)

入的 (残 4/ i \$1 Accept